

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2024年2月9日

事業所名 わかくさ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	放デイとしての広さの基準は守られています。フリータイムの時間に遊ぶ時は一か所に集まって密にならないように気を付けていきたいと思えます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	児童指導員が、基本的に子ども2人につき一人が付いて担当させていただいています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所入り口前には車いす用のスロープと手すりが設けられています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	個別支援計画を作成する際には保護者様からしっかり聞き取りをして、職員の考えだけでサービス計画を立てないように気を付けています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	利用者様が楽しく色々なことを経験できるよう、常にアンテナを張って情報を取り入れる様にしています。

ハ	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	長期休みや雨の日など、児童館を利用することがあります。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	発語の無い利用者様には、申し送りで特に丁寧に細かくお伝えするようにしています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	申し送りの時などに保護者の方から最近の様子や変わったことを聞いて、それをもとに職員同士で話し合い、対応の仕方を考えています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	保護者の方から相談があったらしっかり話を伺い、必要な情報を集めてお伝えするようにしています。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	保護者の方から要望があれば計画しますが、今は特に必要ないようですので考えていません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	保護者の方から苦情があった場合はすぐに状況を把握し、責任者へ連絡するようにします。その後保護者の方に説明したうえで、同じことが起こらないよう職員で話し合い対策を考えていきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	お迎えの時間が重なってしまい、玄関が混み合ったり、お待たせしてしまったりすることがあります。出来るだけ場所を分散してゆっくりお話できるよう心掛けています。

	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月お便りを発行して、利用者様の様子をお伝えするようにしています。また、自己評価の結果をホームページで発信しています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	全職員が個人情報研修を受けています。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	緊急時対応マニュアル等、作成して保護者の方がいつでもご覧いただけるように、事業所入り口にファイルを置いてあります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	毎月、地震、火災を想定して避難訓練を行っています。また、年に一度は水害を想定した訓練を行い、利用者様と一緒に実際の避難場所まで歩いて確認しています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	通所を楽しみにして下さってとても嬉しく思います。これからも楽しく通っていただけるように職員一同努めていきたいと思ひます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	デイの時間はあかり全体で決まっているため、時間を変更することは難しいですが、サポートなどを使っただけであればデイの時間前や終了後のご利用も可能ですのでご検討ください。また調理等の企画も検討していきたいと思ひます。